



# たかくだより 6月

スローガン

『未来に向かいともに歩み続ける高久の子』

No. 3

令和4年6月1日発行



学校教育目標

○自ら学ぶ子 ○人を大切にする子 ○進んでトライする子 ○つながり高め合う子

文責：校長 伊藤いつみ  
TEL 0287-62-0425



## 全教職員で全児童を！ ～低学年・高学年ブロックを中心にチームで動きます～



6月に入り衣替えの時期となりましたが、地域・保護者の皆様はいかがお過ごしでしょうか。

4月のPTA全体会でもお話ししたように、本校では「担任と学級の子ども」という枠を広げて、多くの教職員が子どもたちに関わり、全教職員で全児童を見る体制を作っています。

何か心配なことがあったときに、担任でなくてもその子が話しやすい教職員に相談できる環境を作っていきます。そのために、書写などで相互担任交流をブロックで行い、可能な限り多くの教科担当制を行っています。

また、縦割り班による全校道徳も3年目を迎えますが、今年度はローテーション道徳を取り入れました。5月31日に校長・教務主任なども入って、初めてのローテーション道徳を行いました。日頃授業を行うことのない学年で、子どもたちと接する機会が生まれます。子どもたちの道徳性を育てることが道徳教育の使命ですが、いろいろな教員が関わって子どもたちの心に働きかけていきます。



ローテーション道徳の一場面。

5年担任が、1年生と同じ目線になって話を聞いています。

### 地域との連携 秋の収穫が楽しみです。

#### さつまいも苗植え5/24

地域ボランティアの皆さんが12名、お手伝いに来てくださいました。畑を耕して畝を立て、マルチを掛けて準備万端！1・2年生となすのそら保育園の年長さんが、200本のさつまいもの苗を植えました。1・2年生が年長さんと向かい合って、教えてあげていました。



手早い作業はさすがです。



ボランティアさんも一緒に活動

#### 田植え5/26

8名の地域づくり委員会の皆様の御協力を得て、田植えを実施しました。初めて田んぼに入る不安そうな1年生も、やってみれば楽しくなって、泥と格闘しながら一生懸命に苗を植えていました。

どの学年も有意義な活動となり、田植えを体験させていただけることのありがたさを感じました。委員会の皆様には、準備から今後の世話に至るまで、たくさんの御協力をいただきます。児童の泥まみれの手足洗いなど、お手伝いくださった保護者の皆様もいらっしゃいました。多くの皆様のおかげで実施できました。大変お世話になりました。



地域づくり委員会の方の手ほどき。



1年生に教える6年生。



保育園生も見学に来ました。

## 学校の活動の様子

### 調理実習再開

コロナ禍で自宅での実習を主にしていた家庭科の調理実習ですが、感染症対策を講じてようやく再開しました。

一人1個の卵を使って、6年生は、スクランブルエッグ、5年生は、ゆで卵を作りました。一人一人が調理したら、すぐに会食の場所で個食する形を取りました。



5/24 6年スクランブルエッグ



5/27 5年ゆで卵作り



ゴミを分別しながら拾う高学年

### クリーン活動5/26

ゴミ0の日の活動に合わせて、昼休みから掃除の時間にかけてクリーン活動を行いました。1・2年生は校庭の石拾いや花壇の草取りをしました。3年生以上は芭蕉っ子班で3班に分かれて学校周辺のゴミ拾いを行いました。普通に歩いていると気付かないような草の陰から、空き缶や空き瓶、ゴミを発見して回収していました。

### 那須ブラーゼン

#### 交通安全教室 5/24

自転車ロードレースチーム

の「那須ブラーゼン」の箕輪翔太取締役（本校卒業生）と谷順成選手が来校され、3年生に向けて交通安全教室を行いました。

体育館で交通ルールの話聞いた後は、校庭で一本橋やスラロームを走って安全な自転車の走行を学びました。



上手にクランクを走行する3年生

### P T A 奉仕作業 5/28

67名のP T Aの保護者・教職員が草刈りや草むしり、道路の砂利敷を行いました。約1時間半の作業でしたが、学校構内が大変きれいになりました。暑い中、ありがとうございました。

### 第1学年部会行事 5/30

親学習として「親子のコミュニケーション」についてロールプレイを交えながらワークショップを行いました。また、「タブレットを使って楽しく遊ぼう」では、親子でiPadを活用して学ぶ体験をしました。ロイロノートなどを使いながら親子の会話が弾んでいました。



タブレットで写真を撮る1年生



中庭の草取りをする方々

## 高久の風

No. 7

本校は、那須町で唯一、学校の統廃合を行っていない学校で、明治8年1月の開校から令和7年1月で、150年が経過することとなります。令和7年1月が150歳の誕生日ということです。

卒業生の人数を、卒業生名簿と創立百周年記念誌「百年のあゆみ」から確認してみました。

明治33年度～明治43年度卒業までで142名、明治44年度卒業1からの通し番号で昭和21年までで2167号。昭和22年度卒業1からの通し番号で、現在の2610号となっていました。

つまり、これまでの卒業生の人数は、合計すると4,919名となります。また、卒業生が一番多かったのは、地域教育コーディネーターの平山淳一郎さんが卒業された昭和37年度の71名でした。ここ数年は、毎年平均して十数名の卒業生となっています。次回では、本校のよさこいソーランで児童が着ているこいのぼりの法被についてお知らせします。

